

広告 企画・制作 読売新聞社広告局



看護の日とは
毎年5月12日は「看護の日」、その日を含む日曜日から土曜日までが「看護週間」です。看護の心、ケアの心、助け合いの心は今後の社会を支えていくために大切です。「看護の日」はこうした心の認知・普及のため、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなんで制定されました。

きょう5月12日は「看護の日」

第10回「忘れられない看護エピソード」受賞作



セルフケア看護の実践によるハピネス

渡邊 美香さん(東京都)

私は循環器内科病棟の看護部長をしていました。ある一人のナースの看護実践により、スタッフの患者さんを捉える視点が変化しました。
Aさんは60代の一入暮らしの男性で、心不全の急性増悪で緊急入院を繰り返していました。Aさんの入院に対して、スタッフは「また、Aさんが入院してきた」と言っていました。私は、その発言にネガティブな感情が現れているのが気になっていました。そこで、M看護師に、患者の強みに着目したセルフケア能力の評価指標を活用した看護の実践を提案しました。M看護師とAさんが一緒に生活を評価することで、Aさんは病気を理解し、水分・塩分に気を付けているが、受診のタイミングが分からず、重症化してからの入院になっていたことが分かりました。タイミングを話し合った結果、Aさんは風邪かなと思ったら、様子を見ずに受診するようになり、入院となっても軽症のため早期に自宅退院できました。

えつみを引き出し、入院中から退院後の生活を一緒に考えるようになりました。
看護管理者(私)にとってのハピネスは、患者さんが尊重される職場風土の醸成ができたことです。患者さんとスタッフ双方の変化や成長を実感しました。中でも、M看護師自身が、スタッフの患者を捉える視点の変化に自分の取り組みが影響を及ぼしていると感じたことは、ダイナミックな様相を呈していました。最後に、病院としても、患者が重症化しないことは入院期間の短縮に繋がり、診療報酬上もベッドの有効活用点でも利益がありました。

講評

ナイチンゲールの生誕200年である2020年末まで、看護職が持つ可能性を最大限に発揮し、人々の健康向上に寄与するために行動するNursing Nowキャンペーンが世界的に行われています。今回、これにちなんで設けられたNursing Now部門では、看護の力で人々の健康に貢献したことを実感した看護実践・経験を募集しました。
Nursing Now賞の受賞作品は、看護部長である作者が、看護の質向上の観点からスタッフと患者との関わりを綴っています。患者へのケアや支援だけでなく、スタッフの育成や病棟管理などの視点を持ち、多面的な成果を記した点が評価されました。患者を尊重した看護の実践が、スタッフや組織の成果にもつながった、同質にふさわしい作品です。

受賞者発表

- 【看護職部門】
 - 最優秀賞 齋藤 泰臣さん(佐賀県)
 - 内閣次賞 久保 百香さん(埼玉県)
 - 優秀賞 野澤美枝子さん(栃木県)
 - 成田 裕子さん(東京都)
 - 大野 裕子さん(愛媛県)
 - 辻川 尚子さん(岐阜県)
 - 土屋 操さん(長野県)
 - 一井美穂子さん(愛媛県)
 - 中島由美子さん(新潟県)
- 【一般部門】
 - 最優秀賞 新田 剛志さん(大阪府)
 - 内閣次賞 池田 幸生さん(東京都)
 - 優秀賞 稲村 歩美さん(千葉県)
 - 西田 恵子さん(大阪府)
 - 坂井 祐子さん(佐賀県)
 - 中野 淳子さん(山口県)
 - 悦喜未奈子さん(広島県)
 - 高橋 久さん(栃木県)
 - 庄田 恵理さん(茨城県)
 - 齋藤 絵美さん(福島県)

第10回「忘れられない看護エピソード」の看護職部門、一般部門の受賞作品は、本日の夕刊から連載で掲載予定です。(一部エリアを除く)

Nursing Nowキャンペーン



看護職が持つ可能性を最大限に発揮し、人々の健康向上に貢献するために行動する世界的なキャンペーン。世界保健機関(WHO)および国際看護師協会(ICN)の賛同の下、世界中で実施されています。

新型コロナウイルス感染症

国民の皆さまが感染しないことが看護職への最大のエールです

今般の新型コロナウイルス感染症により、緊急事態宣言が発令され外出自粛が求められるなど、国民生活に大きな影響が及んでいます。また、新型コロナウイルス感染症対応が、長期に及ぶことが予想され、日々、最前線で感染予防やケアにあたり、最善を尽くして医療を支える、看護職をはじめとする医療従事者の皆さまに心から敬意を表します。

看護職の皆さまへ

世界中の人々から予想外の形でわたしたちの職業が注目を集めています。世界中の悲劇的な流行により、かけがえのない看護の働きが明らかになっています。多くの国民は全国で活躍する看護職の皆さま、最前線で活躍する皆さまにエールを送っています。
今年も、ナイチンゲール生誕200周年、疾病の歴史は、ウイルスとの戦いの歴史でもあります。世界の感染管理の礎を築いたのも、ナイチンゲールです。ベッドの間隔を空けること、換気をするなど、誰もが感染源になり得るといふ考えのもと、すなわちスタンダード・プリコーションの考え方もナイチンゲールは、教えてくれました。ナイチンゲールが培ったもの今に引き継がれ、看護の真の力が認知されています。ウイルスという見えぬ敵と戦っていますが、患者や利用者には、自信と誇りを持って、向き合ってください。

国民の皆さまへ

未知のウイルスによる感染症は、①疾病を引き起こす生物学的感染症 ②「不安や恐れ」を生じさせる心理的感染症 ③不安や恐怖が生み出す「嫌悪・差別・偏見」が行動となって現れる社会的感染症。この3つの感染症を引き起こすと言われています。誰もがこの3つの感染症の影響を受けますが、その影響を最も強く受けるのが看護職です。
本会にも、新型コロナウイルス感染症による患者が入院した病院の看護職のお子さんが保育園への登園の自粛を求められるなどの情報が寄せられています。看護職がこれ以上の負担を負うことがないよう、国民の皆さまのご理解をお願いいたします。
看護職は最前線で感染のリスクと戦いながら、国民の皆さまの健康を守るために、日々、感染拡大の予防やケアにあたっています。温かいエールを頂戴できればと思います。
何よりのエールは皆さまが新型コロナウイルスに感染しないことです。外出制限など、ご不自由をお掛けしますが「3密」を避けるなど、感染の拡大防止にご協力ください。

さいごに

5月12日は「看護の日」。そして、ナイチンゲール生誕200周年にあわせ、世界中で展開されているNursing Nowキャンペーン。看護の力で健康な社会の実現に貢献してまいります。



公益社団法人日本看護協会 会長 福井 トシ子

日本看護協会では、新型コロナウイルス感染症に関して様々な取り組みをしています。

新型コロナウイルス感染症に関する看護職の相談窓口

保健医療福祉の最前線で感染予防やケアにあたる看護職を対象に、本会WEBサイト上のフォームから相談を受け付けています。感染管理や働き方、メンタルヘルスを含めた総合的な窓口として活用いただけます。相談には、専門的な知識を持つ専門看護師や認定看護師、社会保険労務士などが対応します。
【対象】看護職(会員・非会員問わず)
【相談方法】日本看護協会WEBサイト内のフォームから受付
【相談区分】①感染管理 ②働き方 ③メンタルヘルス ④ご意見・ご要望

下記URLからご相談ください
https://www.nurse.or.jp/nursing/practice/covid_19/#help_desk

看護職の方で現在、就業していない皆さまへ(復職のお願い)

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、医療・介護施設等で看護職の就業が求められています。様々な場所で看護が必要とされており、病院はもとより、診療所、介護施設等の医療・介護現場だけでなく、保育所や児童保育、小中学校、新型コロナウイルス感染症に関する電話相談などでも就業が求められています。
ご協力いただける場合は、以下のナースセンター一覧よりお住まいの都道府県ナースセンターにご相談ください。

都道府県ナースセンター 一覧リンク
<https://www.nurse-center.net/nccs/scontents/eNursecenter/PrefNcList.pdf?20190522090000>

#キャンペーン「#NursingNow いま私にできること」

新型コロナウイルス感染症という未知のウイルスと戦い、日本の医療を救うためには、国民の皆さまが感染しないこと、これが看護職を含む医療・介護従事者には何よりの励みになり、何よりのエールです。感染しないための自身の取り組みや、最前線で働く看護職へのエールを、ハッシュタグ「#NursingNow いま私にできること」を付けてTwitterで発信し、日本の医療を救いましょう。

日本の医療を救え

#NursingNow いま私にできること
看護職へエールを!

今年の受賞作品を1冊に集めた小冊子 第10回「忘れられない看護エピソード集」
第10回「忘れられない看護エピソード」を集めた小冊子を希望者に差し上げます。はがき、FAX、またはWEBサイトから必要項目①郵便番号②住所③職業④氏名⑤電話番号を明記の上、日本看護協会広報部「小冊子プレゼント」係までお送りください。
【FAX】03-5778-8478
【WEB】<https://www.nurse.or.jp/episode/>



2020年「看護の日・看護週間」特別連続ドラマを制作!
今年、BSにてテレビドラマ化
日本看護協会では「看護の日・看護週間」制定30周年を記念して、「忘れられない看護エピソード」受賞作品を基にした特別ドラマを、BSJにて制作・放映予定です。詳細は、今後、本会HPでお知らせします。
【放送日時】2020年秋～(全26回) 毎週日曜 20:54～21:00(予定)

テルモは「看護の日」を応援しています。
TERUMO
TELMO株式会社 www.telmo.co.jp

Lumone
よく眠った人には、かなわない。
東洋羽毛は「看護の日」と医療従事者の皆様を応援しています。
水と、空気と、睡眠と。
お客様相談室 0120-410840
<https://www.toyoumo.co.jp>
Nursing Nowを応援しています

NAGAILEBEN
5月12日は看護の日
あなたの勇氣、忘れない。
医療従事者のみなさまへ
Nursing Now ナイチンゲール生誕200周年の活動を応援しています。
ナガイレーベン株式会社 ナガイレーベンは看護の日を応援しています。
本社 〒101-0044 東京都千代田区新大塚1-1-10 Tel. 03-6808-7891(代) 北海道支店 東北支店 名古屋支店 大阪支店 広島支店 福岡支店 新潟支店 仙台支店
www.nagaileben.co.jp www.itona.jp

いま、ほしくなるベッドであること。やがて、ほしくなるベッドでもあること。
電動ベッドのち介護ベッド
INTIME 1000
as human, for human
PARAMOUNT BED HOLDINGS
パラマウントベッドホールディングスは「看護の日」を応援しています。
パラマウントベッドホールディングス株式会社
お客様相談室 ☎0120-03-3648 (9時～17時受付)